

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 井上順次、山本美保子、田代てるえ、野口香代子、榎澤耕平、福島誠子、高平恵、峰 翔平

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		6	2		8

前回の改善計画

職員が各自で情報共有ノートの確認をおこなっていたが、早急に情報共有が必要な事項については、ミーティングの際にリーダーが申し送りをおこなうようにする。また誰が情報を確認したかが一目で分かるよう、確認欄を作成する。

前回の改善計画に対する取組み結果

情報共有ノートの確認は、各自確認ができている。しかし特定の職員は情報共有ノートを確認することにタイムラグがあったり、確認しても内容を把握していないことがあった。
情報確認欄を設けることはできなかったが、各自確認が終わった際はサインをきさいできていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	2	5	1		8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		6	2		8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	1	7			8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	5	2		8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

情報共有ノートなどを活用し、情報共有をおこなうことができている。早急に情報共有が必要な時はカンファレンスなどの場で共有することができている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

新規利用者様の利用のため早急に情報共有が必要な場合、十分に情報を共有できていないことがある。
また勤務状況に応じて情報把握がおこれたり、十分に情報を理解できていないこともある。
情報共有はカンファレンスが主だが、人員配置や訪問業務などでカンファレンス開催するための人員を集めることができないことがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

利用者様の情報共有のため、情報共有ノートなどの活用を継続する。
カンファレンスをおこなう時間を15分程度と短時間にすることで、業務に支障がでないように定期的な開催をおこなう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月14日 (14:30 ~ 15:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 井上順次、山本美保子、田代てるえ、野口香代子、
檜澤耕平、福島誠子、高平恵、峰 翔平

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計 (総人 数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		2	6		8

前回の改善計画
ひと月に独りでも、思いの実現ができるように計画を立てて取り組んでいく。
そのためにも思い全体を一度に実現するのではなく、段階的にステップアップしていけるような計画を作成する。

前回の改善計画に対する取組み結果
本人様の思いを確認することはできているも、屋外の活動が多い。
今年度は新型コロナウイルスの影響から屋外活動をおこなわないようにしていたため、本人様の思いを実現することができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計 (総人 数)
① 「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		5	3		8
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	3		8
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		2	6		8
④ 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		2	6		8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
職員によって、利用者様の自己実現を意識した声掛けや活動ができてる。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
今年度は新型コロナウイルスの影響により、屋外の活動やボランティアの受け入れをおこなうことができなかった。
また職員によっては日々の業務に追われ、利用者様の自己実現に対する意識が欠乏している現状がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
担当職員が利用者様の自己実現目標を確認するのではなく、全職員で利用者様のニーズを把握する努力をおこない、得られた情報はカンファレンスや情報共有ノートを活用して共有する。共有した情報をを基に自己実現できるよう計画を立案し、全職員で実現するための取り組みをおこなっていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月14日 (15:00 ~ 15:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 井上順次、山本美保子、田代てるえ、野口香代子、
檜澤耕平、福島誠子、高平恵、峰 翔平

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計(総人 数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		6	2		8

前回の改善計画
1日10分でも、職員間で情報共有や課題抽出のためのミニカンファレンスを実施する。 ミニカンファレンスは日中におこなうことで、非常勤の職員でも参加できる時間帯に実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果
日中職員配置が3人以上いる時は、カンファレンスをおこなうことができていた。 しかし日中訪問活動などで人員配置が確保できない時は、カンファレンスを開催することができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計(総人 数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?			7	1	8
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	6		1	8
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		5	3		8
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	6			8
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	6	1		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
看護師を中心に利用者様の状態変化を把握し、共有することができた。 また利用者様の状態や環境変化に応じて、サービスの変更や追加を柔軟におこなうことができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
訪問活動の増加や職員の退職などの理由により、職員が利用者様と十分に関わる時間を取ることはできなかった。そのため利用者様の私生活に対するアセスメントや情報共有ができず、「その人らしさ」を活かしたケアを実践できていない。特に認知症中・重度の利用者様の気持ちは変化しやすいため、どの様に取り組んでよいか分からずに対応できないこともあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
訪問や送迎など短い時間でも、利用者様とのコミュニケーションの中から情報の掘り下げをおこなっていく。知り得た情報はカンファレンスや情報共有ノートを活用し、共有していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年1月15日 (14:00 ~ 14:30)
------------------	-----	-----------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	井上順次、山本美保子、田代てるえ、野口香代子、 檜澤耕平、福島誠子、高平恵、峰 翔平
---------------	------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計 (総人 数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		1	6	1	8

前回の改善計画	外出に支援が必要な利用者において、職員と一緒に買い物に行くことで、地域の方々にも利用者様の存在を認知していただけるようなケアの実践に取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	新型コロナウイルスの影響から、屋外活動はできるだけ控える1年となった。 そのため利用者様と一緒に活動することはなく、買い物などは代行することが多かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計 (総人 数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		3	5		8
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		5	3		8
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		2	6		8
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	5	1	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域にある資源は、十分ではないも把握できている。必要に応じてサービス事業者などに情報提供をもとめることで、必要な資源との結び付けもできている。 訪問や送迎時など近隣住民と接する機会がある時は、挨拶をすることで事業所の存在をアピールすることができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者様がサービスを利用していない時間において、十分な生活状況を把握できるだけの情報を得ることができていない。 また近隣住民との関係性なども把握できていないことから、地域資源としても連携を図ることができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
訪問や送迎などの短時間においても、利用者様の思いを確認しながらケアの実践をおこなっていく。 またその中で近隣住民の方々にも挨拶活動を継続する事で、事業所の存在をアピールし、事業所が地域に溶け込み、地域資源との繋がりを作っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和2年1月15日（ 14：30 ～ 15：00 ）
------------------	-----	----------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	井上順次、山本美保子、田代てるえ、野口香代子、 檜澤耕平、福島誠子、高平恵、峰 翔平
----------------	------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計（総人 数）
① 前回の課題について取り組みましたか？		8			8

前回の改善計画	<p>ケアを実践する中で、家族の思いが強い事からサービス提供を求められることがある。 ケアの主体は誰であるのかを明確にし、自立支援や家族支援を前提としたサービス導入をおこなっていく。 また利用者様の心身の状態や今後必要と思われるサービスを、事業所から提案していく。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>認知症により自己選択できない利用者様においては、家族の思いが強く出る傾向があった。 しかし利用者様のために何が必要であるのかの情報提供をおこない、グループホームや特別養護老人ホームなどの提案をおこなってきた。情報を提供するだけでなく、事業所として可能な限り利用者様やご家族様の状況に合わせて、サービスを組み替えながら対応をおこなうことができた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計（総人 数）
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2	2	4		8
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2	5	1		8
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	1	7			8
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	3	5			8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>本人様の体調変化や環境変化に応じて、サービス内容を柔軟に変更することができた。 また利用者様の変化についてはカンファレンスをおこなうことで情報を共有し、必要となるサービスを検討することができた。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>緊急宿泊などベッドの空きがないときは、物理的に受け入れをおこなうことができなかった。 認知症利用者様のサービスにおいて家族の希望が強い事もあり、その必要性をカンファレンスで検討し、利用者様にデメリットが強いと認めた時は、その理由を説明して対応しないこともあった。 ケアにおいては地域資源の活用は、インフォーマルサービス以外は活用できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>新型コロナウイルスが落ち着き、外部との繋がりが再開すれば、再度地域資源の発掘と活用を目指す。 利用者様の状態変化に注意し、柔軟に必要なサービスを提供していく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月16日 (14:00 ~ 14:30)

6. 連携・協働

メンバー 井上順次、山本美保子、田代てるえ、野口香代子、
檜澤耕平、福島誠子、高平恵、峰 翔平

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計 (総人 数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		4	2	2	8

前回の改善計画	消防訓練や非常災害訓練など自主訓練を実施する際は、自治会や包括支援センターなど地域の中心となっている方々へも参加を促していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	新型コロナウイルスの影響から、訓練は事業所職員のみの実施とした。 避難訓練の性質上消防署の指導は必要なため、消防署と相談しながら避難訓練をおこなうことができた。 利用者様の状態変化に応じて、病気の悪化や利用者様の身体状態の低下を予防するため、医療機関や訪問看護などの介護サービスと連携をおこなうことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計 (総人 数)
① その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		4	2	2	8
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	1	2	4	8
③ 地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		1	3	4	8
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			2	6	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
担当者会議や受診、サービス提供時に、各サービスとの情報交換をおこなうことができている。 今年度は新型コロナウイルスの影響から、外部との連携が十分にできたとはいえない。しかし最低減の関わりは維持することができ、指導を仰ぐことができた。地域と協同でおこなう活動が減少している中、地域清掃などの活動を通じて、地域貢献ができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
職種や人員配置により、地域や協力機関との関わりを持つことが限られた職員になった。また新型コロナウイルスの影響から地域ケア会議や研修課など、中止や延期となることが多かった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域に根差した事業所を目指して、清掃活動や地域資源を活用した取り組みを継続していく。関係機関との情報共有においては情報共有ノートやカンファレンスをおこなうことで情報共有に努め、可能な限り多くの職員が関係機関とのやり取りができるように心がける。日中の自治会活度などは職員を中心に参加し、時間外の活動においては管理者を中心に参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月16日 (14:30 ~ 15:00)

7. 運営

メンバー 井上順次、山本美保子、田代てるえ、野口香代子、
檜澤耕平、福島誠子、高平恵、峰 翔平

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計 (総人 数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3	2	1	2	8

前回の改善計画	地域との取り組みについて事業所で共有すると共に、管理者以外の職員も地域活動に参加をおこなっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域の活動においては、自治会報を掲示することで開示することで情報共有をおこなってきた。 しかし新型コロナウイルスの影響から、自治会の活動も中止になることが多かった。 その中で地域清掃をおこなうなど、直接地域住民と関わることはないも、地域への貢献をおこなうことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計 (総人 数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?		4	4		8
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		4	4		8
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		4	1	3	8
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		5	1	2	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者様やその家族、地域の方々のご意見に耳を傾け、対応することができている。 遠方のご利用者様家族には運営推進会議の資料などを郵送し、ご意見をいただけるように努めている。 自治会参加や地域清掃をおこなうことで地域の方々への認知を図り、ご意見をいただきやすいよう交流を持つことができています。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 自治会や運営推進会議は管理者を中心に取り組んでいるため、直接的に地域のご意見を職員が伺うことが少ない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
現状を維持し、地域の方々が声を掛けやすいように、自分達から地域へ出ていく努力をおこなう。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年1月18日 (14:30 ~ 15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 井上順次、山本美保子、田代てるえ、野口香代子、
檜澤耕平、福島誠子、高平恵、峰 翔平

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計 (総人 数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1	3	4		8

前回の改善計画	個人レベルのリスク管理には限界があるが、ミーティングなどの場を通じて、危険予知トレーニングを実践していくことで、事業所全体でのリスク管理の底上げをおこなっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	危険予知トレーニングを実践することはできなかったが、利用者様の現状を考慮しながら、福祉用具の導入や環境改善に努めることで、事故に対するリスク管理をおこなうことができた。 職員によっては状況による危機意識の把握が十分ではないため、他職員と一体的な危険予知トレーニングの必要性を感じた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計 (総人 数)
① 研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	6			8
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	3	1	8
③ 地域連絡会に参加していますか			3	5	8
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか		6		2	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 事業所内で多く開催されている研修に、自己選択で参加することができる。 危険予知トレーニングは実施できており、個人では気づくことができないリスクも、他の職員の意見を聞くことで意識できるよう努めた。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 危険予知トレーニングの取り組みはできているが、お互いに意見交換する場が少ない。 また夜間帯など人員が少ない時間帯は、リスク管理に限界を感じることもある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 直接的な資格取得に繋がらないも、事業所内の研修に参加することで個人個人のスキルアップを目指す。 人員が少ない時間帯のリスクにおいては福祉用具の活用も含めて、カンファレンスなどで問題提起し、改善していく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和2年1月18日 (15:00 ~ 15:30)
------------------	---------------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー 井上順次、山本美保子、田代てるえ、野口香代子、 檜澤耕平、福島誠子、高平恵、峰 翔平
--------------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計(総人 数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		8			8

前回の改善計画	<p>声掛けの仕方を工夫することで、疎外感を与えない努力をおこなう。またお待ちいただく際はその理由をケアの前後におこなうことで、利用者様の不満に繋がらないよう工夫をおこまう。個人情報には職員以外の目が触れない場所で管理し、必要に応じて情報を使用する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>身体拘束委員会などを通じて、スピーチロックをおこなわない取り組みをおこなってきた。 しかし時間的余裕などがない時は、無意識の中でスピーチロックをおこなっている状況だった。 個人的には忙しくも、その時に対応できる職員と連携を図ることで、利用者様の思いに対応できる様に対応することができた。 個人情報は可能な限り利用者様の目に触れないように対応することができたが、排泄などの対応の時にデイフロアでトイレ誘導の声掛けを大声でおこなうことが頻回に見られた。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていな い	ほとんど できていな い	合計(総人 数)
① 身体拘束をしていない	4	4			8
② 虐待は行われていない	7	1			8
③ プライバシーが守られている	3	5			8
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	3	5			8
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	3	5			8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>排泄などプライバシーに配慮しないといけない時は、利用者様の耳元で声掛けをおこなうことができている。 身体拘束や虐待はそれぞれの委員会を中心に、全職員で取り組むことができおり、3か月に1回の振り返りもできている。 成年後見制度においても、身寄りのない利用者様や認知症の進行状況に応じて提案をおこなうことができている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用者様からの声掛けに対して「待ってください」と伝えるスピーチロックを、無意識におこなってしまうことがある。 成年後見制度において制度があることは理解しているが、どの様な内容か理解できていない職員がいる。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>スピーチロックを予防する意識を持ち、改善に努める。スピーチロックを耳にした職員は発信した職員に注意喚起するとともに、利用者様にお待ちいただく理由を説明する。 成年後見制度においては次年度の研修項目となっているため、研修に参加することで制度理解をおこなう。</p>	